



飛翔

新佐渡空港実現に向けて—

夢・希望・可能性
明日の空へ
飛翔



～佐渡に、ジェット機が飛べる滑走路2,000m 空港を!～



空路に秘めた可能性・・・
佐渡の活性化には空路が必要です。

佐渡新航空路開設促進協議会

佐渡は日本でもっとも大きな離島です。 佐渡にも大型空港が必要です。

2,000m滑走路ができると、大都市圏との航空路線によりインバウンドを含めた交流人口の拡大で佐渡の活性化につながります。

災害などの緊急時には、人員・物資輸送の観点から多くの救難機の受入れが可能となり、島民の安全安心の確保に大きな役割を果たします。

離島空港の現状

日本の離島空港一覧（34空港）

滑走路長	空港名
3,000m	下地空港
2,000m	奄美空港、福江空港、徳之島空港、宮古空港、久米島空港、八丈島空港、種子島空港、隠岐空港、新石垣空港、与那国空港
1,900m	対馬空港
1,800m	利尻空港、大島空港
1,500m	屋久島空港、南大東空港、北大東空港、奥尻空港、多良間空港、伊江島空港
1,350m	沖永良部空港
1,200m	三宅島空港、杵岐空港、喜界空港、与論空港
890m	佐渡空港
800m	礼文空港、新島空港、神津島空港、小値賀空港、上五島空港、粟国空港、慶良間空港、波照間空港



平成28年度 佐渡新航空路開設促進協議会の活動について

佐渡新航空路開設促進協議会（以下、促進協）では、離島佐渡と本土との交通体系を確立し、地域経済の活性化と島民の生活安定並びに福祉の向上を図るため、佐渡空港の拡張を促進し、新航空路の開設を目指しています。

1 啓発、普及活動

◆講演会を開催しました



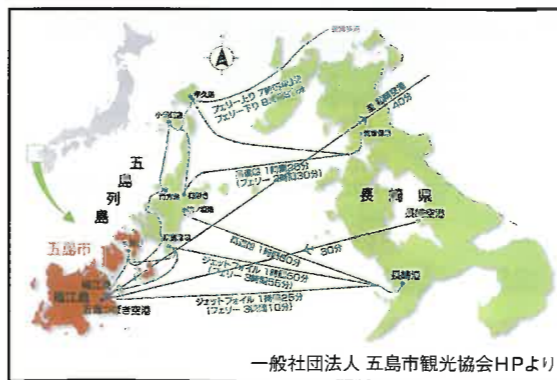
講師の引頭教授

- ◆離島路線の現状と課題等を調査・研究するため、平成28年7月22日に関西外国語大学 引頭 雄一 教授を講師に招き、「離島空港・地域航空の現状と航空路開設の展望」について促進協会員などを対象に講演会を開催しました。
- 航空政策や空港整備は時代とともに変遷しており、現在は空港整備から空港運営の時代となり、整備条件を満たすことが重要であると指摘しました。また、航空路開設のカギは「空港づくり」ではなく「航空路づくり」であり、航空会社が飛びたくくなるような魅力ある地域づくりが重要であるとのご助言をいただきました。

佐渡には世界的な3つの宝（世界農業遺産、ジオパーク、佐渡金銀山）があり魅力にあふれています。関係機関と連携し、佐渡の魅力を国内外に発信し航空会社が飛びたくくなる佐渡づくりを図ります。

◆長崎県五島市・福江空港を視察しました

◆平成28年10月20日～21日に長崎県五島市での先進地視察を行いました。福江島は、佐渡島と同様に航路ではカーフェリーとジェットfoilで本土と結ばれています。また、空路では長崎空港や福岡空港と結ばれており、福江空港は昭和63年よりジェット機が就航可能な2000m滑走路を有する飛行場として運用しています。



福江空港（愛称：五島つばき空港）
設置管理者 長崎県
滑走路(長さ×幅) 2,000m×45m
定期便就航路線
長崎便 1日1往復3便(所要時間30分)
福岡便 1日1往復5便(所要時間40分)

- 五島市(人口38,297人)と佐渡市は、本土との交通体系や観光、文化、スポーツ活動が非常に似ています。本年度国内推薦候補に選定された世界文化遺産の構成資産があり、国際トライアスロン大会、マラソン大会等のイベントも毎年開催されています。今回の視察において、福江空港の沿革や現状と課題を学び情報交換を行います。

福江空港は、時代の変化とともに4回もの拡張整備が行われ地域活性化の役割を果たしています。同意取得交渉では、地域住民との信頼関係が重要であると再確認しました。今後も同意取得交渉の後方支援のあり方を考え、佐渡空港拡張整備計画の事業化を促進していきます。

2 啓発、普及活動

◆遊覧飛行イベント

平成28年9月24日(土)、25日(日)、佐渡空港の活性化を図るために佐渡の世界的3資産上空を巡る遊覧飛行イベントを行いました。

募集人員を大幅に上回る185通469名の応募の中から、抽選で当選された48名が上空から佐渡の素晴らしい姿(相川金銀山、尖閣湾、田園風景)を感じていただきました。



尖閣湾上空

◆空の日記念イベント

平成28年9月22日(祝)、佐渡空港において空の日記念イベントに参画し、セスナ機による体験遊覧飛行を実施しました。

また、「佐渡空港滑走路2,000m実現サポータークラブ」の新規会員を呼びかけ、事業に対する理解を求めました。

- 来場者550人
- 体験遊覧飛行31名(約200名の方から抽選)



◆PR及び新規会員呼びかけ

平成28年11月3日(祝)、両津商工会主催のリョウツ・デ・フリマにおいて、佐渡空港滑走路2,000m化のPR並びに「佐渡空港滑走路2,000m実現サポータークラブ」の新規会員を呼びかけました。また、佐渡空港クイズも行い104名の正解者の中から抽選で10名の方に図書カードをプレゼントいたしました。

佐渡空港滑走路2,000m実現サポータークラブ会員数
(平成29年1月31日現在)

個人 5,768名 / 企業・団体 211社(団体)



リョウツ・デ・フリマでのPR

佐渡空港滑走路2,000m実現 サポータークラブ会員募集!!

～島の未来ヘテイク・オフ
みんなでつくろう新佐渡空港～

佐渡空港滑走路2,000m化を促進し、大都市圏との新航空路の開設に向けて、国・県への要望活動をはじめ、離島における空港整備の必要性をPRしています。空港整備事業の推進のため、ご賛同いただける方を募集しています。

事業概要及び会員登録については、以下のホームページによりご確認ください。

<https://s-kuko2000.com>

入会費 無料
年会費 無料

空港整備事業を
早期に進めるため、
多くの皆様のご賛同を
お願いいたします。



今後とも、促進協は佐渡空港2,000m滑走路実現に向け、引き続き努力します。皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

つなげよう滑走路 2,000mへ!!

佐渡新航空路開設促進協議会 事務局：佐渡市交通政策課 〒952-1292 佐渡市千種 232 番地
TEL:0259-63-3184 FAX:0259-63-3300 ホームページアドレス <https://s-kuko2000.com>